



学校だより

令和5年度 5月号

横浜市立庄戸小学校

笑顔がかがやく 子どもが主役の学校

～感動いっぱい 夢いっぱい 一人ひとりのよさや可能性を引き出す教育を推進します～



朝の見守りに感謝します

校長 山口 洋幸

今年の春の全国交通安全運動は、5月11日（木）から20日（土）までの10日間行われます。この運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。この時期にこの運動が行われる理由の一つには、5月から6月にかけて歩行中の児童が交通事故にあう件数が増加する傾向にあることがあげられます。その中でも、登下校時の件数が約3分の1を占めています。

本校では、子ども達の登校を防犯パトロール見守り隊やPTAの校外委員の皆様、警備員さん、タクシー会社の方など多くの方々に見守っていただいております。また、私は毎朝、登校の見守りをしていることに感心することがあります。それは登校班の班長さんを中心に高学年の子ども達が歩く速さに気を付けたり、細やかに声をかけたりしていることです。さらに、どの班も広がらないように心がけて2列になってきちんと歩いていると思います。これからも安全に気を付けて歩くよう指導を続けていきます。



また、交通事故の統計に目を向けてみますと、自転車に乗っている交通事故の件数も10歳から25歳未満の若年層の割合が高くあります。実は、私は子どもの頃自転車に乗っていてトラックにぶつかる交通事故を経験したことがあります。事故の原因の一つは、私のスピードの出しすぎにあったと思います。自転車はペシヤンコになり、私自身は救急車で運ばれて精密検査を受けることになりました。幸い大事には至りませんでした。あの時の道路のコンクリートに頭を打った痛さと、母の心配する顔は今でも忘れられません。この春から一部改正された法律の施行が始まり、ヘルメットの着用が努力義務になりました。私も頭を守ることの大切さを実感しています。

学校では今月、1・4年生を対象に交通安全教室を開きますが、ご家庭でも安全な自転車の乗り方や横断歩道の渡り方などを含め、ご指導をよろしくお願いします。

令和5年度の児童会目標が決まりました！

「わかばパワー はばたく みんなの笑顔」です。

庄戸小学校のイメージキャラクターは「わかば」です。庄戸小学校近くのいたち川にはよくカワセミが訪れます。そこで、キャラクターはカワセミをイメージして作り、本校の校章にある若葉を名前に付けました。今年はこの「わかば」のように、色々なところへ羽ばたいて（色々なことに挑戦して）、みんなの笑顔であふれて欲しいという思いで決めました。

